（様式２）

専修コース申請書（新規）

専修コース名【　内科認定医・呼吸器科専門医養成コース　】

・募集されるコース毎に記入して下さい。
・貴施設の専修コース全体のスケジュールを表示する表や模式図を添付して下さい。

１．診療科（専門領域）
内科一般（代謝内分泌科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー・膠原病）

２．コースの概要
総合内科プログラム（2 年間）及び呼吸器科専門プログラム（3 年間）により構成される。

３．取得資格
日本内科学会認定内科医、日本呼吸器学会専門医

４．長期目標
前半の 2 年で内科一般の知識、技術を幅広く習得する。後半の 3 年で呼吸器科分野における専門性を持った医師となる。内科認定医、および日本呼吸器学会専門医を取得することを目標とする。

５．取得手技
・気管支鏡・胸腔鏡技術の取得
・気管内挿管、人工呼吸管理などの手技の習得

６．期間
5 年間

７．募集人数
1 名程度

８．診療科（または関連診療分野）の実績と経験目標症例数

症例数と手術件数の調査年度（〇年度）

主要疾患	入院数（年間）	経験目標症例数（　５　年間）
肺癌	３３７人	１８０例
肺炎・肺膿瘍	７４人	８０例
気胸	１８人	１５例
気管支喘息	１８人	２０例
慢性閉塞性肺疾患（ＣＯＰＤ）	２０人	１０例
間質性肺炎	３０人	１５例

手術	件数（年間）	経験目標件数（　〇　年間）
気管支鏡	１６５例	３００例

９．診療科の指導体制

診療科医師数　常勤　５名、非常勤　　名

専修の指導にあたる医師　　６名

主として専修指導にあたる医師の氏名　　濵元　陽一郎

〃　　診療科経験年数　　１５　　年

１０．コンセプト

・呼吸器学全般における疾患概念と技術を習得し、プライマリーケアができるようになる

・診断および治療計画を立案できるようになる

・学会発表、論文作成ができるようになる

・個々人に応じた柔軟なプログラムの設定

１１．共通領域研修について

・月１回、臨床レクチャーの開催